



題字・絵・文／池原昭治氏

池原さんのプロフィールや
ほかの作品はこちら▼



さやまの昔ばなし

55

このコーナーでは、昔から市内で語り継がれている言い伝えなどを、池原さん流の描画で紹介します。



柏原にある坂道の話
柏原にも昔よじかゆった地元の坂
かたくなあります。
先ずは「だじ坂」これは、永代
寺のうらあたりを通り、坂のうらに
だじ屋があったところからだ
じうです。そして、この坂みちは「ダ
イダフボツの伝説」でも有名な
です。「甲斐屋坂」これは、山梨県
まで通じていたもので、この名が
ついたらうです。次に「甲子坂」西浄
寺のまも通る道で、寺に甲子
講がなかつたこと、名づけられ
たらうです。



編集後記

外に出るのが気持ちの良い気候になってきましたね。春の陽気に誘われて、いろいろな所へ足を向けたくになります。快適な季節は意外と短いもの。花粉に負けずに、たくさんお出かけしようと思います。

暖かくなりそわそわとし始めるのは、人間だけではありません。それは、もこもこの毛にくるまれたヒツジたちです。ヒツジの毛は放っておくと伸び続け、暑さで熱中症や皮膚病になってしまうこともあります。そこで、5月になると人間の手で毛刈りを行い、涼しげな姿で夏を迎えるのです。刈った毛は、冬を暖かく過ごすための毛織物などに加工されます。こんな風に、昔から人間とヒツジはお互いに助け合いながら生きてきました。智光山公園こども動物園ではヒツジの毛刈り体験ができますので、ぜひ遊びに行ってみてくださいね。

広報さやまへのご意見・ご感想は
はがき・メール・FAXで広報課へ



〒350-1380
狭山市入間川1丁目23番5号



koho@city.sayama.saitama.jp



TEL 04-2953-1111
FAX 04-2953-1117



公式
ホームページ



公式
Facebook



公式X



狭山市LINE
公式アカウント
ID:@citysayama



マチイロ
「広報さやま」が
スマホで見られます！



狭山市は持続可能な開発目標(SDGs)に取り組みます